

# 環境報告書のバックナンバー

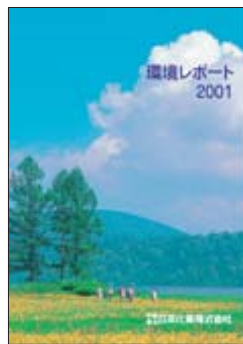
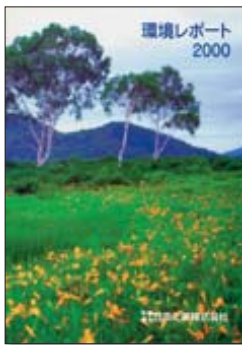


2000年3月より、環境安全衛生を中心としたレスポンシブル・ケア活動をまとめた「環境レポート」を発行してきました。また、2004年11月には「日本化薬グループの環境安全/サステナビリティ・レポート」と改称し、内容の充実を図ってきました。レポートを和文、英文でホームページにも掲載しています。(http://www.nipponkayaku.co.jp)

次のレポートの発行は2007年11月を予定しています。



## Since 2000～



### 編集後記

- 環境報告書は2000年3月の第1報を発行してから今回で8報目になります。2004年からは、従来の「環境レポート」を「環境安全/サステナビリティ・レポート」と改称し、環境・安全面だけでなく、社会面のページを充実させてきました。本報もそれを踏襲しています。
- 従来は報を重ねる毎にページを増やしてきましたが、本報は前報から18ページ減の54ページとしました。社会面では「お客様とのかかわり」の章を新たに設けました。
- JEPIXにより環境影響ポイントを算出した結果をはじめて記載しました。レスポンシブル・ケア活動を開始した1995年、2000年、2005年の比較で環境への負荷量が単一指標で着実に削減していることが示されました。
- 掲載した写真は、いままでと同様に日本化薬グループの関係者が撮ったものを使用しました。表紙の写真は、応募された14名47作品の中から選びました。
- 前報の「環境安全/サステナビリティ・レポート2005」には、多くの方からご意見・ご要望を頂戴しました。本報にすべてのご意見・ご要望を取り入れることはできませんでしたが今後も皆様のご意見を参考にして、より良き報告書を目指したいと思えます。



この印刷物は環境に配慮し、FSC認定証林及び管理された森林からの製品である「FSC 認定紙」、石油系溶剤を100%植物油成分に置き換えたVOCフリーの印刷インキ、印刷工程で有害な廃液を排出しない「水なし印刷方式」を採用しています。